

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	開講キャンパス	都城キャンパス	都城キャンパス	開設学科	開設学科	子ども教育学科			
科目名称	特別支援教育指導法					授業形態	授業形態	演習			
科目コード	750144	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○		○
担当教員名	山之内 幹、川田 耕太郎								ICT活 用		
授業概要	<p>本授業を担当する教員3名は、長年特別支援教育に携わってきており、その経験を踏まえながら授業を行う。特別支援教育における指導について、障害種ごとのアセスメントの在り方、指導技法、指導実践に関する基本的事項について講義や事例検討、演習等を通して、実践的な指導についての理解を深める。</p>										
関連する科目	<p>知的障害児教育 知的障害児の心理と発達支援</p>										
授業の進め方 と方法	<p>授業は、資料やプレゼンテーション、多様な動画や記録などに基づいて展開します。この授業では、必然性や根拠に基づいて、できるだけ学生自らが推論したり協議したり思考を深めていったりすることを目的として、グループでディスカッションする経験を通して、学習の深化を目指します。</p>										
授業計画 【第1回】	知的障害児のアセスメントと指導法（川田耕太郎）										
授業計画 【第2回】	代表的な知能検査（川田耕太郎）										
授業計画 【第3回】	WISC-IVの結果とその理解（川田耕太郎）										
授業計画 【第4回】	知能検査以外の心理検査（川田耕太郎）										
授業計画 【第5回】	心理検査結果の活用・まとめ（川田耕太郎）										
授業計画 【第6回】	個に応じた指導が求められる背景と障害に対応した指導（山之内幹）										
授業計画 【第7回】	コミュニケーションとSST（山之内幹）										
授業計画 【第8回】	視覚とビジョントレーニング（山之内幹）										
授業計画 【第9回】	肢体不自由と感覚遮断（山之内幹）										
授業計画 【第10回】	臨床動作法（山之内幹）										

授業計画【第11回】	心理的安定と認知行動療法（本田和也）
授業計画【第12回】	行動と応用行動分析（ABA）（本田和也）
授業計画【第13回】	動作と感覚統合法（本田和也）
授業計画【第14回】	言語と言語教育（本田和也）
授業計画【第15回】	多様なニーズに応じた指導法（本田和也）
授業の到達目標	様々な障害のある幼児児童生徒の状態・特性等を踏まえた指導について、各指導法の基礎となる理論を理解し、指導場面における具体的な指導の在り方を理解することを目的として、以下の3点を到達目標として設定する。 1. 特別支援教育におけるアセスメントの意義を理解し、指導場面での活用について理解している。 2. 虫に発達障害や肢体不自由、知的障害等の状態・特性に合わせた適切な指導法について理解している。 3. 指導の効果を高めるための適切な補助具や補助手段、ICT及び教材・教具の活用について理解している。
学位授与の方針（DP）との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)
授業時間外学習【予習】	毎回の授業でグループディスカッションや発表などの多様な授業形態を展開します。そのためには、授業以前の準備が求められます（30分程度）。
授業時間外学習【復習】	前時の学習のポイントについて、参考書やインターネット情報等を活用して再確認したり、検索された情報を下にして自らの学習を拡大したりする（30分程度）。
課題に対するフィードバック	小グループごとの発表課題は、自己評価や相互評価が得られる機会をもち、補則解説や教員による評価をフィードバックする。
評価方法・基準	授業での発言や提出レポートの内容(40%)、および最終試験またはレポート(60%)で総合的に評価する。最終試験においては、事項の暗記よりも、特別支援教育に関する理解の程度や問題意識を評価する。
テキスト	文部科学省『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説自立活動編（幼稚部・小学部・中学部）』開隆堂 文部科学省『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説総則編（幼稚部・小学部・中学部）』開隆堂 文部科学省『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説各教科等編（幼稚部・小学部・中学部）』開隆堂 なお、必要に応じてプリントを配布する
参考書	担当教員がその都度伝える。
備考	